

## 活動レポート

イベントの名称	学校が苦手な児童生徒のための釣り体験2025
開催日時	令和7年 11月 2日 (日) 13時 30分 ~ 15時 00分
主催	特定非営利活動法人東京教育カウンセリング研究所
後援	公益財団法人日本釣振興会埼玉支部様、マルキュー株式会社様、吉川市教育委員会様、吉川市様
協賛	ダイドードリンコ株式会社様
実施場所	吉川運動公園 池 (通称 ひょうたん池)
参加人数	25名 (支援対象者:13名/保護者:10名/支援対象者の兄妹:2名)
目的	不登校や学校での適応に難しさのある児童生徒の支援を目的とした釣り体験イベント
内容	インストラクターによる実釣指導と講師による生物解説
所感	<p>家族と共に参加した支援対象者 (学校が苦手な児童生徒、以下参加者) が多く、ひと家族につき一匹以上の釣果があり、参加者の半数以上が魚を釣り上げていました。今回の参加者の多くは、注意力が散漫になりがちであったりコミュニケーションが苦手であったりと様々な理由で集団での行動が苦手で、消極的になってしまふ傾向にあるのですが、本イベントを通じて参加者全員が集中力を保ち意欲的に活動していました。</p> <p>前々日の雨の影響で釣り場の状況は決して良くはありませんでしたが、公益財団法人日本釣振興会埼玉支部の方々のご尽力により釣果があがりました。皆一様に釣りを楽しんでいる様子が伺え、明るく和やかな雰囲気でイベントは進行していました。中には釣果を出せずに悔しい思いをした参加者もいたのですが、そのような参加者にとってもインストラクターの方との会話ややり取りが楽しかった様で交流そのものを楽しんでいる様子が伝わってきました。(実際に「今回は釣れなかったけど、また釣りがしたい」と言っていた参加者が複数名いました。)</p> <p>今回のイベントでは自発的な行動やコミュニケーションが数多く見受けられ、釣り体験がその重要なきっかけになっていたように思います。喜びを分かち合う姿、最後まで諦めずに挑戦する姿勢、そして沢田講師の生物解説を聴く真剣な眼差しなど、参加者の皆さんにとっても頼もしく思えました。</p>

